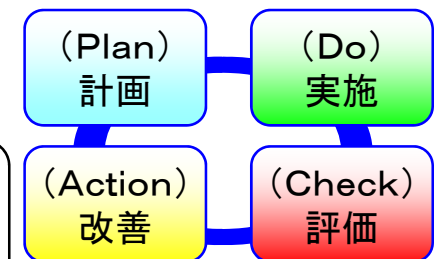


「加茂川総合内水対策計画」の概要

- 計画目標 ; H23.9洪水と同規模の豪雨が発生した場合においても床上浸水を概ね解消
- 基本方針
 - ☆浸水を許容する区域と宅地化区域とを住み分け、浸水被害の生じやすい低平地の土地利用のあり方を見直し
 - ☆計画規模を上回る洪水が発生(今後も床上浸水は起こりうる)することも想定し、ハード対策のみに頼るのではなくソフト対策と一体となった取り組みを実施

「加茂川総合内水対策計画」に位置付けられた主な施策

PDCAサイクル



	被害軽減	流出抑制	河川改修
住民	「自助」「共助」による避難体制の確立	雨水浸透貯留施設の設置(各家庭)	洪水阻害となる竹木の伐開(加茂川沿川)
市町	ハザードマップの作成・各戸配布	雨水浸透貯留施設の設置(校庭、公園等)	木曽川からの逆流防止ゲートの設置
岐阜県	ぎふ河川情報のアラームメール配信		加茂川の築堤、河道掘削
国交省	排水ポンプ車等の災害対策車両の派遣		木曽川の樹木伐開排水機場ポンプ増強



H23.9洪水の浸水状況
(美濃加茂市草笛町)

「加茂川総合内水対策計画」策定後のフォローアップについて ～ 昭和58年災害から30年、悲惨な災害を繰り返さないために ～

Plan(計画)

「加茂川総合内水対策計画」に基づくアクションプラン(仮称)
(事業計画スケジュール)を立案

Do(実施)

各施策の実施主体毎に、事業
計画スケジュールに基づき実現
に向けた取り組み

「加茂川総合内水対策計画」に位置
付けられた施策が全て実行できるまで
繰り返してフォローアップを実施

Action(改善)

取り組みが遅れている施策が
あった場合は、課題の抽出、課
題解決に向けた対応策の立案

Check(評価)

各施策毎の進捗状況、工程監
理等をチェック

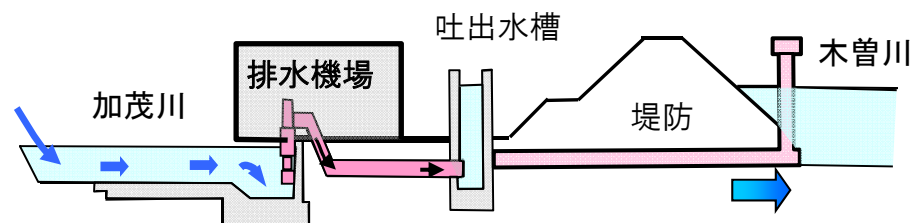
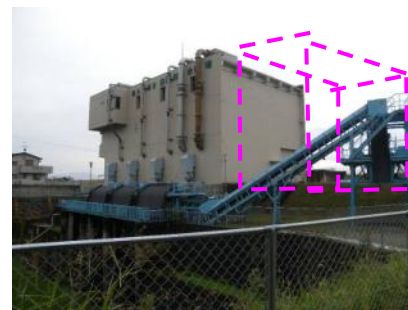
年1回以上、フォローアップ会議を開催し、協議会委員により議論、とりまとめ

加茂川総合内水対策計画(案) 事業実施概要

加茂川総合内水対策計画(案)

No	施策名称	事業主体
国-1	加茂川排水機場のポンプ増強	国土交通省

(実施箇所 実施イメージ図)



加茂川の水位よりも木曽川本川水位が高い場合、加茂川からの自然排水ができなくなるため、排水機場で強制的に排水

(施設概要)

(1)目的

加茂川排水機場のポンプを増強することにより、加茂川から木曽川本川への排水能力を高め、浸水被害の軽減を図る。

(2)内容

加茂川排水機場のポンプ増強

(3)位置

加茂川排水機場(木曽川 66.6k)

(4)施設規模

10m³/s増強(現況15m³/s→25m³/s)

(5)その他

(事業計画)

年次	事業着手から4年で完成(予定)				

(留意事項)

※事業着手年次は未定